令和3年度障がい児・者に係る主要事業について

- 「岩手県ふるさと振興総合戦略」に対応した事業はふると表示。
- 「政策・プロジェクト推進費」による「いわて県民計画(2019~2028)」で掲げる 10 の政策 分野及び「新しい時代を切り拓くプロジェクト」の具体的推進に資する事業は||政と表示。

1 復興の推進

Ⅰ 安全の確保

(該当なし)

Ⅱ 暮らしの再建

【Ⅱ】2 保健・医療・福祉

〇 被災地発達障がい児支援体制整備事業費(保健福祉部 23.9 百万円)

被災した発達障がい児(者)への相談支援や関係施設、関係機関等に対する専門的な助言・指導を実施するため、沿岸地域に専門職員(コーディネーター)を配置

〇 被災地こころのケア対策事業費(保健福祉部 411.4 百万円) ふる

被災者の精神的負担を軽減するため、「県こころのケアセンター」及び「地域こころのケアセンター」を運営し、長期にわたる継続した専門的ケアを実施

【Ⅱ】3 教育・文化・スポーツ

〇 復興五輪ムーブメント推進事業費

(文化スポーツ部 264.7 百万円) 【一部新規】 ふる

東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした地域活性化を図るため、県内市町村におけるホストタウン交流等の支援や大会に向けた機運醸成等の取組を 実施するとともに、新たに、ホストタウン及び事前キャンプ地における新型コロナウイルス感染症対策を市町村等と連携して実施

Ⅲ なりわいの再生

【Ⅲ】2 商工業

○ 水産加工・福祉連携アドバイザー派遣事業費

(復興防災部(復興局) O.5 百万円) 【新規】

障がい福祉サービス事業所と水産加工業者のマッチングを行い、被災地の基幹産業である水産加工業の人材不足の解消と障がい者の就労場所の拡大を支援

Ⅳ 未来のための伝承·発信

(該当なし)

2「10の政策分野」に基づく施策の推進

Ⅰ 健康・余暇

健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができ、また、自分らしく自由な時間を 楽しむことができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

《 I 》 1 生涯にわたり心身ともに健やかに生活できる環境をつくります

○ ひきこもり地域ケアネットワーク推進事業費

(保健福祉部 11.9 百万円) ふる

県内のひきこもり者及びその家族の支援を行うため、相談支援体制の整備、人材育成、 普及啓発等を実施

〇 自殺対策緊急強化事業費(保健福祉部 85.0 百万円) ふる

民間団体や市町村が実施する自殺対策に係る取組を支援するとともに、相談支援体制 の整備、人材養成、普及啓発等を実施

《 I 》 3 介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境をつくります

〇 介護職員等医療的ケア研修事業費(保健福祉部 18.2 百万円)ふる

質の高いサービスが提供されるよう、医療的ケアが必要な入所者がいる施設等の介護 職員を対象に研修を実施

○ 高齢者及び障がい者にやさしい住まいづくり推進事業費補助

(保健福祉部 17.5 百万円) ふる

要介護高齢者及び重度身体障がい者の在宅での自立した生活を支援するとともに、その介護者の負担軽減を図るため、市町村が行う住宅改修に対する助成に要する経費を補助

○ 重層的支援体制整備事業費(保健福祉部 5.6 百万円)【新規】

障がい者(児)が自立した日常生活を営むことができるように、地域生活支援事業の うち、障害者相談支援事業及び地域活動支援センター等機能強化事業に係る経費を補助

〇 みたけの杜整備事業費(保健福祉部 448.9 百万円) ふる

老朽化及び狭隘化が著しいみたけの園について、同敷地内で改築整備を実施

〇 障がい者就労・社会参加支援事業費

(保健福祉部 14.6 百万円) 【一部新規】 ふる

就労継続支援事業所等を対象に販路拡大や企業等と事業所との業務受注に向けたマッチング支援、企業等への就労の取組の理解などの普及を行うなど、工賃向上に向けた総合的な支援を行う(仮称)障がい者就労支援センターを設置

〇 障がい者社会参加促進事業費(保健福祉部 1.0 百万円) 【新規】

失語症者の日常生活での意思疎通を支援する人材を養成

《 I 》 4 幅広い分野の文化芸術に親しみ、生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げます

〇 いわてアール・ブリュット魅力発信事業費

(文化スポーツ部 9.2 百万円) ふる

県民のアール・ブリュットへの関心を高めるとともに、アール・ブリュット作家の創作意欲の醸成を図るため、作品巡回展の開催や県民への普及啓発の取組を実施

- 〇 障がい者芸術活動支援事業費(文化スポーツ部 8.5 百万円) ふる 障がい者の文化芸術活動を支援する人材の育成や、関係者のネットワーク形成を図る ため、「障がい者芸術活動支援センター」による支援活動を実施
- O 障がい者スポーツ振興事業費(文化スポーツ部 23.7 百万円) ふる 障がい者スポーツの振興を図るため、スポーツ教室や大会の開催を通じた参加機会の 提供や研修会による指導者養成等を実施
- O 障害者の文化芸術フェスティバル東北ブロック開催費負担金 (文化スポーツ部 2.0 百万円、保健福祉部 2.0 百万円) 【新規】 ふる 東京2020 大会・日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル東北ブロック の開催に要する経費の一部を負担

|| 家族・子育て

家族の形に応じたつながりや支え合いが育まれ、また、安心して子育てをすることができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

《Ⅱ》6 安心して子どもを生み育てられる環境をつくります

〇 重症心身障がい児(者)等支援事業費(保健福祉部 19.2 百万円) ふる

重症心身障がい児(者)を含む医療的ケア児(者)への支援を充実するため、短期入 所受入体制の拡充等のほか、たん吸引や経管栄養等の医療的ケアの技術向上に資する研 修を実施

Ⅲ 教育

学びや人づくりによって、将来に向かって可能性を伸ばし、自分の夢を実現できる岩手の実現に向けた取組を展開します。

《Ⅲ》13 【体育】児童生徒の健やかな体を育みます

〇 オリンピック・パラリンピック教育推進事業費

(教育委員会 5.6 百万円) ふる

オリンピック・パラリンピックへの興味関心を高め、スポーツを通じた国際・異文化、 共生社会への理解等を深めるため、オリンピアン・パラリンピアン等を学校に派遣

《Ⅲ》14 共に学び、共に育つ特別支援教育を進めます

- 特別支援学校キャリア教育推進事業費(教育委員会 13.4 百万円) ふる 特別支援学校高等部生徒等の実習先や就労先の拡大を図るため、特別支援学校技能認 定制度の実施など、企業と連携した雇用の支援体制を推進
- 〇 特別支援教育かがやきプラン推進事業費

(教育委員会 56.4 百万円) ふる

障がい等により支援を必要とする生徒が充実した学校生活を過ごせるよう、対象生徒が在籍する県立高等学校に特別支援教育支援員を配置

〇 いわて特別支援教育推進プラン実践事業費

(教育委員会 O.7 百万円) ふる

障がいのある幼児児童生徒に対する理解を深めるための教員研修や社会が一体となった支援の充実を推進するための特別支援教育サポーター養成講座等を開催

〇 特別支援学校医療的ケア体制整備事業費

(教育委員会 87.7 百万円) ふる

医療的ケアが必要な児童生徒の学習環境を整備するため、特別支援学校に看護師を配置

〇 特別支援学校整備事業費(教育委員会 2,035.8 百万円)

特別支援学校の教育環境の充実を図るため、令和4年度内の開校に向けた釜石祥雲支援学校の移転・新築工事を実施

《Ⅲ》19 文化芸術・スポーツを担う人材を育てます

〇 障がい者芸術活動支援事業費(文化スポーツ部 8.5 百万円) ふる(再掲)

障がい者の文化芸術活動を支援する人材の育成や、関係者のネットワーク形成を図るため、「障がい者芸術活動支援センター」による支援活動を実施

〇 パラリンピック選手等育成・強化事業費

(文化スポーツ部 6.5 百万円) ふる

パラリンピックをはじめとする国際大会等に出場する選手を輩出するため、障がい者 スポーツ選手発掘・育成研修会の開催や障がい者トップアスリートの活動支援等の取組 を実施

- O パラアスリート拡張支援事業費 (文化スポーツ部 5.3 百万円) ふる 政 障がい者アスリートの競技選択や活動機会の拡張を図るため、複数の競技種目への体 験機会の創出や環境整備に向けた指導員等の派遣、競技用具の整備等の取組を実施
- 〇 **障がい者スポーツ振興事業費(文化スポーツ部 23.7 百万円) ふる** (再掲) 障がい者スポーツの振興を図るため、スポーツ教室や大会の開催を通じた参加機会の 提供や研修会による指導者養成等を実施

Ⅳ 居住環境・コミュニティ

不便を感じないで日常生活を送ることができ、また、人や地域の結び付きの中で、助け合って暮らすことができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

《Ⅳ》26 文化芸術・スポーツを生かした地域をつくります

〇 東北復興文化プログラム推進事業費

(文化スポーツ部 6.1 百万円) ふる 政

国内外に復興支援の感謝と本県の文化的な魅力を発信するため、東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした文化イベントをオリパラ組織委員会と共同で実施

〇 復興五輪ムーブメント推進事業費

(文化スポーツ部 264.7 百万円) 【一部新規】 ふる (再掲)

東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした地域活性化を図るため、県内市町村におけるホストタウン交流等の支援や大会に向けた機運醸成等の取組を 実施するとともに、新たに、ホストタウン及び事前キャンプ地における新型コロナウイルス感染症対策を市町村等と連携して実施

V 安全

災害をはじめとした様々なリスクへの備えがあり、事故や犯罪が少なく、安全で、 安心を実感することができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

(該当なし)

VI 仕事·収入

農林水産業やものづくり産業などの活力ある産業のもとで、安定した雇用が確保され、また、やりがいと生活を支える所得が得られる仕事につくことができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

《VI》31 ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります

〇 障がい者就労・社会参加支援事業費

(保健福祉部 14.6 百万円) 【一部新規】 ふる (再掲)

就労継続支援事業所等を対象に販路拡大や企業等と事業所との業務受注に向けたマッチング支援、企業等への就労の取組の理解などの普及を行うなど、工賃向上に向けた総合的な支援を行う(仮称)障がい者就労支援センターを設置

〇 農福連携応援事業費(農林水産部 1.2 百万円) 【新規】ふる

農福連携の取組を促進するため、相談窓口設置等の支援体制の整備や普及啓発活動を 実施

W 歴史·文化

豊かな歴史や文化を受け継ぎ、愛着や誇りを育んでいる岩手の実現に向けた取組を展開します。

《VII》 41 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境をつくり、交流を広げます

〇 東北復興文化プログラム推進事業費

(文化スポーツ部 6.1 百万円) ふる 政 (再掲)

国内外に復興支援の感謝と本県の文化的な魅力を発信するため、東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした文化イベントをオリパラ組織委員会と共同で実施

Ⅷ自然環境

一人ひとりが恵まれた自然環境を守り、自然の豊かさとともに暮らすことができる岩手の実現に向けた取組を展開します。

(該当なし)

IX 社会基盤

防災対策や産業振興など幸福の追求を支える社会基盤が整っている岩手の実現に 向けた取組を展開します。

(該当なし)

X 参画

男女共同参画や若者・女性、高齢者、障がい者などの活躍、幅広い市民活動や県 民運動など幸福の追求を支える仕組みが整っている岩手の実現に向けた取組を展開 します。

《 X 》 49 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会をつくります

〇 障がい者就労・社会参加支援事業費

(保健福祉部 14.6 百万円) 【一部新規】(再掲)

就労継続支援事業所等を対象に販路拡大や企業等と事業所との業務受注に向けたマッチング支援、企業等への就労の取組の理解などの普及を行うなど、工賃向上に向けた総合的な支援を行う(仮称)障がい者就労支援センターを設置

〇 **障がい者社会参加促進事業費(保健福祉部 1.0 百万円)【新規】(再掲)** 失語症者の日常生活での意思疎通を支援する人材を養成

《X》50 幅広い市民活動や多様な主体による県民運動を促進します

〇 復興五輪ムーブメント推進事業費

(文化スポーツ部 264.7 百万円) 【一部新規】ふる(再掲)

東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした地域活性化を図るため、県内市町村におけるホストタウン交流等の支援や大会に向けた機運醸成等の取組を 実施するとともに、新たに、ホストタウン及び事前キャンプ地における新型コロナウイルス感染症対策を市町村等と連携して実施